

特定非営利活動法人だっぴ
2021 年度（令和 3 年度）・第 9 期
事業報告書

【期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日】

2021 年度を振り返って

新型コロナウイルス 2 年目となった 2021 年度。ウィズコロナに転換していく業態もありながら、学校教育の世界においては中学校の職場体験が中止になったり、部活動ができなくなったりと、他者と触れ合う学びや体験がストップしてしまう時期や地域もありました。

私たちだっぴの活動もまた、コロナ対策を講じてプログラム運営を行いつつも、中学生・高校生だっぴは 15 校が中止の判断をせざるを得ない結果となりました。それでも 11 市町村 18 校で実施し、中学生 740 人、高校生 235 人、大学生 241 人、大人 329 人が中学生・高校生だっぴの活動に参加してくださいました。本当にありがとうございます。

2021 年度の変化を 3 つ取り上げたいと思います。1 つ目は、中学生・高校生だっぴのノウハウ移転が進んだことです。岡山市立岡山中央中学校区、岡山市立建部中学校区、備前市、鏡野町、久米南町にて、中学生・高校生だっぴのコーディネートのノウハウを各地域の実行委員組織に移転し、鳥取県でも鳥取支部メンバーの実行によって中学生だっぴが実施できました。また、備前市では中高生のフリースペースをつくり、ユースワーク（中高生が大人と関わり、社会参加できる）の機会を生み出すというチャレンジが、備前市だっぴ実行委員（「備前ワカモノ未来 PROJECT」）を中心に始まりました。だっぴによって地域の人たちが教育に関わり、その力をだっぴだけでなく、地域の様々な学びや体験機会をつくることに活用する。この挑戦を地域の人たちとともにを行い、若者たちが希望をもって社会に巣立っていく未来をつくりたいと考えています。

2 つ目は、WEB メディア「生き方百科」の事業構築です。だっぴの活動に関わってくださった大人の人たちの生き方・働き方・考え方を大学生たちが取材し、アーカイブしていく百科事典として成立できるよう取り組み、56 記事を作成しました。

3 つ目は、組織体制の変更です。だっぴの活動を支える大学生は年間およそ 100 人の新規登録者がいます。その大学生たちのコミュニティをしっかりとマネジメントし、大学生の成長に伴走できるよう、事務局に大学生メンバーを迎え入れました。「若者たちの機会や空間は、若者たちの参加によってつくられる。」という DNA を大切にし、大学生たちに裁量と責任を付与できる意図での体制の変更です。

「いい出会いは、いい人生をつくる。」だっぴを通して大人になった OB たちの声を拾いながら、他者とつながることによって得られる学びや能力は様々あることを再認識できました。様々な人たちの在り様に触れて、自分の未来の可能性を広げることもあれば、誰かの期待に応えようと行動したことで、自分の能力が向上することもあります。そんな、誰かがいることによって生きることを試行錯誤できる環境を、これからもっと整えていきたいと思っています。

この報告書にある活動や数字はその一部で、それ以外にも多くの方が活動を支え、応援してくださっていることにも感謝申し上げます。

皆さんとの挑戦で、地域を豊かにしていきたい。

どうか、引き続きよろしくお願ひいたします。

NPO 法人だっぴ
代表理事 森分志学

各事業の運営について

1. だっぴ 50×50

岡山の若者と大人の対話と交流の場を若者自身の力でつくる。学生が多様な生き方・働き方を知り、これからの自分のキャリアを考える。また、若者たちで「つくる」経験を通して、自分で考える力やチャレンジ精神、やり抜く力などを養う。

目標
<ul style="list-style-type: none">・ 若者が多様な生き方を知る・ 幅広い視野で主体的に進路が選択できる・ 地域の課題解決ができるマインドとスキルを持った若者を増やす
実績・成果
学生のみの実行委員（大学生 7 人）を組織し、以下の企画を実行した。 期間：2021 年 4 月～2022 年 3 月
■つながる 6 × 9 だっぴ 日 時 2021 年 9 月 21 日（火） 会 場 オンライン 参加者 大学生 7 名、大人 6 名
■だっぴ 50 × 50 日 時 2022 年 3 月 12 日（土）・13 日（日） 会 場 岡山県生涯学習センター 参加者 大学生 37 名、大人 45 名
成果
<ul style="list-style-type: none">・ 岡山の様々な大人と学生をつなぎ、若者のキャリア開拓を支援できた。・ 企画運営に関わる大学生が「自分たちで考えて行動する」ことで、主体性や行動力、協働性を培うことができた。
助成
岡山市 ESD 活動支援助成
課題・展望
現在の社会を構築する担い手から、次の担い手となる若者たちに、その経験や知識、熱量を伝播できる場であった一方で、若者たちがその「社会」に自ら参加し、社会をつくるアクションに挑戦する仕掛けをつくっていきたい。つなぎ役としてのハブ・コーディネート機能を質・量ともに拡大していく。



2. 中学生・高校生だっび

中高生×大学生(世代)×大人の三者がフラットな関係での対話を通して、お互いの経験や価値観などを共有するプログラム。中高生の自信や未来への期待、地域社会に関する当事者意識を高める。

目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中高生が自分と違う意見を認め、自己表現することへの自信をもつ ・ 中高生の地域や社会への当事者意識を高める ・ 中高生が大人に対するイメージを再構築し、未来への希望をもつ ・ 大学生が地域参画の機会を通して、成長する 					
実績・成果					
実施校・参加者一覧					
実施日	名称	参加者数			
		中学生	高校生	キャスト	大人
2021年7月9日（金）	はたらくねっこ@津山市四校連携	33			17
2021年8月1日（日）	かがみの未来トーク	4	10	7	14
2021年9月9日（木）	鳥取県立青谷高校生だっび		44	16	22
2021年10月16日（土）	はたらくねっこ@美作高校		38	17	24
2021年11月2日（火）	美咲町立旭中学生だっび	14		5	10
2021年11月5日（金）	赤磐市立赤坂中学生だっび	34		8	16
2021年11月6日（土）	赤磐市立吉井中学生だっび	52		20	26
2021年11月13日（土）	西粟倉村立西粟倉中学生だっび	33		11	11
2021年11月13日（土）	高草中学校トークプログラム	67		19	20
2021年11月20日（土）	玉野市立荘内中学生だっびオンライン	118		22	24
2021年11月24日（水）	岡山市立建部中学生だっび	28		6	15
2021年11月28日（日）	千代南中学校トークプログラム	25		12	12
2021年12月1日（水）	備前市立片上高校生だっび		11		12
2021年12月4日（土）	玉野市立荘内中学生だっびオンライン	117		20	27
2021年12月18日（土）	岡山県立津山中学生だっび	80		22	22
2022年2月10日（木）	赤磐市立磐梨中学生だっびオンライン	70		10	10
2022年3月17日（木）	岡山県立倉敷鷺羽高校生だっび		35	16	12
2022年3月17日（木）	赤磐市立高陽中学生だっび	98		16	13
2022年3月18日（金）	はたらくねっこオンライン@美作高校		64	14	22
計		740	235	241	329

ノウハウ移転

- ・岡山市岡山中央中学校区
- ・岡山市建部中学校区
- ・備前市
- ・鏡野町
- ・久米南町

成果

- ・中高生の自己肯定感や自己効力感を高めることができた。
- ・中高生の将来への期待を向上することができた。
- ・中高生や大学生の地域社会に対する当事者意識を高めることができた。
- ・ノウハウ移転によって中学生だっぴの継続可能性を高めることができた。

課題・展望

コロナ対策としてオンライン開催も行ったが、15校の中学校・高校では実施を断念せざるを得なかった。5つの地域でノウハウ移転を継続して行い、中学生だっぴの実行組織を各地域につくり、地域の教育力を高めることに寄与できた。今後は、このノウハウ移転をより多くのエリアで進め、中学生・高校生だっぴの実施校を増やすと同時に、地域の教育（社会教育）の力を高めていく。そのために、各地域のプレイヤーや公民館やPTAなど諸団体と連携していく必要がある。また、コーディネートのノウハウについても明文化されるかたちで整理を行う。

3. テーマ・ぶちだっぴ

テーマを絞った若者×大人の交流機会。大学生が「自分がつくりたい」と思う場づくりにチャレンジし、イベント企画運営の方法などを学ぶ。

目標

- ・大学生が自分の関心を出発として、自分で場づくりを企画運営する
- ・だっぴに関心がある人たちが体験的に参加できる

実績・成果

実施イベント・参加者一覧

実施日	イベント名	参加者数		
		大学生	高校生	大人
4/24	ぶちだっぴ	3		
5/7	自己中だっぴ	2		
5/16	きらきら大学生だっぴ	2		
5/22	きらきら大学生だっぴ オンライン	9		
6/19	好きってどんな気持ち？～恋愛編～	4		2
7/10	自分を知り隊！～家族という存在から自分を見てみよう～	5		
8/7	人生遍歴～あなたの見えない部分を教えて～	4		1
8/17	好きなマンガやアニメを語りつくす	9		
9/20	人間関係のお悩み相談会～よりよいコミュニケーションについて考える～	7		1
10/16	自分のこと、どれくらい好きですか？	3		1
11/23	ぶちだっぴ～私のマイノリティデザイン～	2		
12/5	ともだちだっぴ	2	1	1
1/17	あなたの夢シェアしません？(ぶちだっぴ)	9		2
2/12	あなたの「行先き」 みんなで探しませんか？	8		
2/22	Let's talk あなたのぶち自慢	4		
3/22	みんなでぶち終業式！(ぶちだっぴ)	10		
計		83	1	8

成果

- ・ 大学生の挑戦機会として、彼らの自信や次への問い合わせをつくることができた
- ・ 参加者が対話によって多様な価値観に触れる機会になった

課題・展望

大学生の「やってみたい」を実現する場であり、幅広い層の人たちが参加できる機会として、NPO だっぴの認知を高めていきたい。企画運営を通して、大学生がゲストの大人と連絡調整を行うなど、多様なステークホルダーとコミュニケーションをとれる機会にもしていきたい。

4. 生き方百科

岡山の大人に大学生がインタビューを行い、その生き方や働き方、考え方を WEB の記事にまとめて、中高生・大学生に発信する。

目標	
・ 中高生・大学生のキャリア観や社会観を広げる	・ 多様な大人に「教育の関わりしろ」をつくることで、学校外の教育力を高める
実績・成果	
投稿記事一覧	
2021年5月18日	ずたんっ！#01 長橋さんが見る法務教官の社会
2021年6月15日	人の「健やか」を支える看護師・岡本未来さん
2021年7月6日	若者と共に歩む政治家 原田謙介さん
2021年7月8日	教育で未来を創る。自身で社会実験中の野村泰介さん
2021年7月12日	自分なりの「居場所」を作りたい。小山 萌さん
2021年7月12日	学びを社会に広げる挑戦者・菊竹有希さん
2021年7月15日	ずたんっ！#02 塩瀬さんが見る公民館職員の社会
2021年7月27日	一人一人のモヤモヤの先を明るくする・思考整理秘書の奥野実羽心さん
2021年7月27日	すこやかのわを広げる小児科医・木林京子さん
2021年7月30日	保育士たちがよりよく働く環境づくりを目指す園長・贊田征子さん
2021年8月4日	「たくましく、しなやかに、流される」。吉川幸さん
2021年8月4日	「当たり前」を捉え直す。松村圭一郎さん
2021年8月5日	地域全体で人を育てる。若者の伴走者・田川慶一郎さん
2021年8月14日	色んな見方で診る、地域医療のなんでも屋・松坂英樹さん
2021年8月23日	人との出会いを大切にチャレンジを続ける岡本陽一さん
2021年8月30日	様々なおもろい！を大切にする僧侶・久保泰道さん
2021年9月6日	お客様と共に自分も楽しむ大道芸人・チャーリーさん
2021年9月10日	とことんトーク！ 東京で働く？地元で働く？
2021年9月11日	ずたんっ！#03 井上さんが見るこども食堂の社会
2021年9月15日	まちづくりベンチャー企業家・大倉吉貴さん
2021年9月17日	私にしかできない「女将」がある。永山泉水さん
2021年9月21日	寄り道コースを駆け抜ける工場長・小佐野智彰さん

2021年9月23日	岡山生まれのインド人・ヨガインストラクター 赤木佑衣さん
2021年9月24日	地域づくりを支援する公務員・井内佑樹さん
2021年9月24日	空気感を大切にするバーテンダー・園田浩也さん
2021年9月27日	NPO法人らんたん・廣瀬 祐治さん
2021年10月12日	母であり妻であり社長。日下章子さん
2021年10月14日	漂流系伴走型感覚派主人公・金城奈々恵さん
2021年10月15日	とことんトーク！“勉強”について勉強してみた
2021年10月22日	人生の道しるべを一緒に探す教育者・高山和成さん
2021年10月22日	DJ議員・森山幸治さん
2021年10月22日	悩むより、考え込むより、やってみよう！・右田貴子さん
2021年10月22日	ワクワクを大切に、常に対等に考える経営者・小寺史将さん
2021年10月22日	村民が「生きるを楽しむ」ためのサポーター・白岩将伍さん
2021年10月22日	「想い」に価値を持たせるブランディングプロデューサー・田中京子さん
2021年10月31日	「ボブ」として子どもと関わる元プロサッカー選手・高瀬敦之さん
2021年10月31日	保険会社の経営と地域貢献もする・吉田獣さん
2021年11月3日	ボランティアの力で芸術祭を支える・斎藤牧枝さん
2021年11月10日	思い出と共にある”制服”を営業する人・小倉茂徳さん
2021年11月10日	フリーアナウンサーで、講師で、母で、etc・妹尾恵美さん
2021年11月12日	人と人とをつなげるシェアショップオーナー・宇野港のハルさん
2021年11月12日	本当の居場所を地域につくる・紀奈那さん
2021年11月12日	岡山市京山地区 ESD・SDGs推進協議会 会長・池田満之さん
2021年11月12日	生き方百科ずたんっ！#05 食品企業で、サステナブルな 社会づくりを目指す。
2021年11月23日	生き方百科ずたんっ！#06 Uターンして、岡山の社会福祉を支えるために試行錯誤する。
2021年12月22日	東大・岡大現役合格の先輩が語る！「わたしと受験勉強」
2022年1月13日	とことんトーク！ イベントの裏方・音響と配信のプロと話す
2022年1月13日	生きてるだけで精一杯・本行彩花さん
2022年1月13日	微生物が好きなのにころす人・小野朋子さん
2022年1月13日	辺境フロンティア・藤井裕也さん
2022年1月21日	動物好きの市役所職員・多田英行さん
2022年1月27日	世界各地を旅するベーシスト・東川聖大さん
2022年2月9日	生き方百科ずたんっ！#07 20年間働いた観光業界から飛び出して、また新たにチャレンジし始める生き方。

2022年3月4日	子どものやりたいを表現する場をつくる・井辻美緒さん
2022年3月13日	子どもの成長を支える地域をつくる教育者・室貴由輝さん
2022年3月19日	牧場経営で地域再興に取り組む繁殖農家・末澤雅彦さん

■オンラインイベント「生き方百科すたんっ！」

企画に関わる大学生の問い合わせを出発点に、各回のテーマを設定。テーマに精通する大人を招き、その生き方や働き方を紐解いていく。内容は「生き方百科」の記事としてアーカイブ。

実施日 5月22日、6月19日、8月22日、9月28日、10月27日、12月21日、3月12日

会場 オンライン

参加者 大学生35名、高校生1名

■キャリア通信「だっぴ自由帳」

生き方百科の記事を「キャリア探究通信」としてPDF媒体に集約・制作し、高校生を対象にタブレット端末経由で配布した。また、特集記事の作成にあたって、若者と大人の交流機会をオンラインで創出。

実施校 県立林野高等学校、県立矢掛高等学校

対象者 高校生約300名/回（計3回配信）

成果

大学生はインタビューを通して、中高生は「中学生・高校生だっぴ」参加後に記事を読むことを通じて、様々な大人の生き方・働き方、考え方につれ、キャリア観や生き方の視野を広げることに寄与できた。

助成

令和3年度社会教育館関係団体による地域パワーアップ事業(岡山県生涯学習課)

課題・展望

記事をアーカイブしていく過程を中学生・高校生だっぴのプログラムと連動性を高めていきたい。また、アーカイブされた記事（人材）が学校教員の外部人材活用に活かされるようなシステムとして構築していきたい。

5. 探究学習

矢掛高校2年生の探究学習「ESD 探究」と連携して、高校生がファシリテーションを学ぶ機会をつくる。学んだファシリテーションの実践の場として、倉敷市立菌小学校で行われる「菌っ子だっぴ」にて、高校生がグループのファシリテーターにチャレンジする。

目標
<ul style="list-style-type: none">・ ファシリテーションを学ぶことを通して、高校生が他者と関わる・つながる力を身につける。・ 小学生が高校生や大人と対話することで、多様な考え方を知り、地域社会とつながる。
実績・成果
<p>■ ESD 探究</p> <p>時期 9月～12月（月2回）</p> <p>対象 矢掛高校探究コース2年</p> <p>内容 ファシリテーションについて学ぶ</p> <p>■ 菌っ子だっぴ</p> <p>日 時 2021年12月14日(火)</p> <p>場 所 倉敷市立菌小学校</p> <p>参加者 小学生38名、高校生29名、おとな27名</p>
成果
<ul style="list-style-type: none">・ 高校生の他者と関わる・つながる力の向上やその力を高めようと動機づけを行うことができた。・ 小学生が自分のことを表現する力や他者と関わる力を身につけることができた。
課題・展望
まだまだ不足している「異なる他者との関わり」を組み込みながら、探究学習の授業としての質を高める。また、菌小学校区の地域の方との連携を深める。

6. ユースワーク

中高生の放課後の居場所として、遊びや学びの場をつくる。

目標
<ul style="list-style-type: none">・ 中高生が学校の先生や家族以外の人と関わる・つながる力を身につける・ 中高生が社会参加できる・ 中高生が多様な選択肢を知り、よりよい進路選択ができる

実績・成果

■中高生の居場所「INBase」

備前市伊部駅南口にある（当時は使われていなかった）ふるさと交流センターを活用して、中高生の居場所をつくる。実働は NPO 法人 f.saloon を中心とした備前市だっぴ実行委員のメンバーが行い、ユースワークの専門家を招聘するなど、必要なサポートを行った。

成果

- ・ 備前中学校美術部の生徒が INBase の窓ガラスをチョークアートで装飾するなど、居場所の整備の過程からに中学生に関わってもらい、彼らの自己有用感向上に寄与できた。
- ・ オープニングイベントや音楽イベントでは、備前市の高校生が中心となって企画運営を進め、若者だけでなく地域を盛り上げるイベントとして開催できた。

助成

ドコモ市民活動団体助成（NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド）

■オンライン進路交流「career lab」

高校生が放課後に大学生とオンラインで交流する進路学習。

実施日 6/23、8/25、10/27、11/24、1/26

実施校 県立矢掛高等学校

参加者 高校生 15 名、大学生 15 名

成果

- ・ 高校生がこれまで関わることのなかった（県外の）大学生と交流することで、進路の可能性を広げる。
- ・ テーマに関するより具体的な話を大学生から聞くことで、自分の 1 歩先の姿を想像できた。

助成

教育文化助成金（公益財団法人日本教育公務員弘済会岡山支部）

課題・展望

INBase では、中高生が社会との接点をもてる仕掛けを引き続き検討していくべく、実験的に行った 1 年間を振り返り、まずはロジックモデルなど事業の全体像を整理していく。career lab は、大学生だけでなく、大人との関わりも持てるキャリア教育の放課後教室として発展させていく。

7. 大学連携

岡山大学では桑原先生が開講する一般教養の授業との連携によって、受講する大学生が中学生・高校生だっぴのキャストとして参加。ノートルダム清心女子大学や岡山県立大学、山陽学園大学などとインターナショナル連携。

8. 講演講師・研修

津山市役所の新入職員を対象としたファシリテーション研修を実施。受講職員は実践として津山市での中学生・高校生だっぴのキャストとして参加。

9. イベント等企画コラボ

だっぴの場づくりのノウハウを活かして他団体とコラボレーションイベントを開催。また、オンラインイベント等に話題提供者として登壇。

イベント・ワークショップ

- ・ ○○みちっ！（公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会）
- ・ You make Okayama！（SDGs オンラインチャンネル実行委員）
- ・ とみやま未来塾（岡山市富山公民館）
- ・ ワイズ×だっぴ（公益財団法人 YMCA せとうち）
- ・ かがみの未来's ラボ（NPO 法人いーなプロジェクト）
- ・ NPO インターン振り返りワークショップ（NPO 法人岡山 NPO センター）
- ・ 高梁川志塾（一般社団法人高梁川流域学校）

10. だっぴ8周年サミット

新型コロナウイルス対策としてオンラインでの開催。各地域の中学生だっぴ実行委員会の取り組みを共有することで、各地域の取り組みがさらに進化する。だっぴに関わってくださっている人たちとこれから多世代交流について意見を交わすことで、今後の活動の問い合わせにつなげる。